



取り組みや情報を SNS で発信しています。
ぜひチェックしてみてください

Instagram
machinone_hamaco

Facebook
まちなね浜甲子園

公式 LINE
まちなね浜甲子園



一般社団法人 まちなね 浜甲子園

2018年度 活動報告書



一般社団法人まちなね浜甲子園

正会員 株式会社長谷工コーポレーション、京阪電鉄不動産株式会社、
アートプランニング株式会社、フジ住宅株式会社、
積水ハウス株式会社、阪急阪神不動産株式会社、総合地所株式会社

特別会員 ファインシティ甲子園団地管理組合、西宮浜甲子園明日区団地管理組合法人

個人会員 新街区入居世帯

発行元 一般社団法人まちなね浜甲子園

企画編集 奥河洋介、青山めぐみ、宮本好、
岡本美紅、武田恵子、井川舞

デザイン nanakorobi

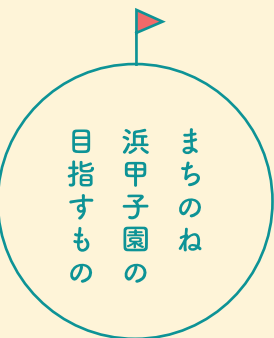
問合せ info@machinone.org
0798-20-0711

WEB http://machinone-hamaco.org/

発行日 2019年9月10日

まちの“音”がどんどん広がっています

住民自らが主体となり周辺団体や事業者と連携しながら、緩やかなご近所づきあいが生まれ、暮らしが楽しくなる。そんな街を目指して生まれた「一般社団法人まちなね浜甲子園」家でも学校でもない、子どもや親子にとっての第三の居場所 HAMACO:LIVING に加え、2018年度は大人もゆっくりモーニングやランチを楽しめるカフェ OSAMPO BASE が誕生。まちなね浜甲子園設立3年目の広がりを感じ取っていただける 2018年度「まちなね浜甲子園活動報告書」をお届けいたします。



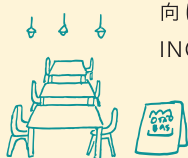
課題と呼べないかもしれない、でも隠れた困りごとを解決できる関係性があると暮らしはずっと豊かなはず。

- 困った時に助け合える、緩やかなご近所づきあい
- 気兼ねなくまちに関われる機会
- 住民や多様な主体とともに創る新たな共助のしくみ

一般社団法人まちなね浜甲子園とは

浜甲子園団地エリアの再開発に伴い民間開発事業者と UR 都市機構の官民連携パートナーシップによって設立されたエリアマネジメント組織です。開発事業者と新街区住民、管理組合が会員となり、コミュニティ醸成や課題解決、エリアの価値向上に向けた取り組みを展開しています。HITOTOWA INC. と近隣住民のスタッフが常駐して取り組みを

コーディネートし、浜甲子園団地自治会や武庫川女子大学等とも積極的に連携を行っています。コミュニティスペース「HAMACO:LIVING」とカフェ「OSAMPO BASE」の2つの拠点を運営しながら、地域の方々が気軽に立ち寄り繋がれる場づくりや企画を行っています。2022年度末には住民が主体となる運営への移行を予定しています。



よくある質問

Q エリアマネジメントとはどのようなものですか？

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるため、住民・事業主・地権者等が主体的となって、まちづくりや地域課題解決にかかわる取り組みを継続的に行っていくことです。

Q 事業収入の多くをしめる寄付金収入とはどのようなものですか？

再開発事業全体での取り決めとして、エリアマネジメント活動を支援する目的で、各街区を開発する事業者から寄付金が納入されています。

Q 今後このエリアはどのように開発が進められる予定ですか？

2019年度になぎさ街北側のエリアにマンション建設が予定されています。また、枝川西側のエリアもマンションや戸建て住宅の計画が進められています。

Q 活動期間が2022年度末までと記載されていますが、それ以降はどうなるのでしょうか？

現在のように事業者が正会員・理事となる運営は、2022年度末までを予定しています。それ以降も住民が周辺事業者等と連携しながら主体的に取り組みを続けられるような仕組みづくりを進めています。

広報誌「chiMe」や月に2回のメーリングリストの発信のほか、SNSでイベント情報や活動報告を行っております。ご興味をお持ちの方は、是非ご登録をお願いいたします。

✉ info@machinone.org



まちなね浜甲子園

3 取り組みのテーマ

3 THEMES

エリアの課題解決や価値向上に向けてテーマを設定し、取り組みを展開しています。住民のニーズや声に応じて企画している点、スタッフだけでなく参加者の皆さんと一緒に企画・実施を行った点は2018年度の変化と言えます。



子育て

子育て世帯の交流や関心ごとに応じた学びの場づくり、子育て世帯や小中学生にとっての居場所となるような拠点づくり

子育ておしゃべり会

1歳未満の親子を対象に隔週で開催。引越し直後で不安いっぱいの子育て。子どもを遊ばせながら、近隣の病院や保育所、ママの趣味の話など、気軽におしゃべりをする穏やかな時間が流れています。

入学前おしゃべり会

小・中学生の入学前親子と在校生親子の意見交換会。入学前親子が、準備物・給食・通学路・部活動・習い事・学童などの不安を解消でき、入学前に同学年の友達に出会える機会になりました。



気軽に繋がり、困った時は助け合える



健康

永く暮らすシニア層から、新しく暮らし始めた子育て世帯まで参加できるウォーキングやヨガ・食育などの講座や交流会

はまこう歩こう会

毎週浜甲子園団地周辺をノルディックウォーキングしています。おしゃべりしながら、季節を感じながらいい汗をかいています。楽しみながらご近所さんと一緒に取り組めることが魅力です。

健康ランチ交流会

武庫川女子大学健康開発研究所ヘルシープラスによる交流会が定期的に開催されました。食育を学びつつ、減塩などに配慮されたお弁当を、参加者同士でゆるくおしゃべりしながらいただきます。



防災減災

大規模災害に備え、自助・共助の意識を高める取り組みを日常的に行っています。顔の見える関係づくりが、いざというときに助け合える関係に！

まちなねボウサイ会議

9月の台風21号の教訓を共有し、今後活かすことを目的にまちなねボウサイ会議を開催。防災の正しい知識を学びました。活発な意見交換により、情報共有の仕組みなど取組む事項が決まりました。

校区防災訓練でのディフェンス・アクション

11月に甲子園浜小学校で防災訓練が開催され、ボールを使って防災を学ぶ「ディフェンス・アクション」を実施。多くの子どもたちが真剣に取り組みながら楽しく防災を学ぶ機会になりました。



HAMACO:LIVING



みんなでつくり、みんなでつどう

2017年4月にオープンしたコミュニティスペース HAMACO:LIVING。スタッフが常駐し、様々なイベントが開催されており、誰でも気軽に立ち寄れる、地域の方々の暮らしの交流拠点となっています。



自由利用 趣味や関心ごとで繋がれる居場所に

幼い子どもを遊ばせながらおしゃべりする親子や、放課後に宿題や遊び場として利用する小学生など、気軽に利用できる居場所となっています。また、地域の方がハンドメイド作品を販売する「ちいさな物語ボックス」や、寄贈本を自由に読める「まちなね文庫」など、利用者により活用方法が拡大しています。



ちいさな物語 BOX

利用時間：10:00～17:00（※水曜のみ 13:00～20:00） / 定休日：火曜・日曜



親子体操キャンディ

貸切利用 地域内外の方に利用いただき、大幅に利用が増加！

英語教室や親子体操など定期的な教室利用が拡大しました。また、子どもを連れて飲食できる場所として、持ち寄りパーティーやクラス会などにも利用されています。イベント参加や自由利用をきっかけに、貸切利用を検討する循環が生まれ始めています。



ベビーマッサージ教室

自力整体教室



こどもガーデン

イベント・サークル活動 「やりたい」がカタチに！

当初は、事務局スタッフが住民向けにイベントを企画することが多かったのですが、徐々に住民の「やりたいこと」を住民が企画し、他の住民を巻き込んで実施するケースが増えています。また、住民による口コミの拡大や、様々な趣味や特技をもつ住民が活躍する場面も見られます。



Voice HAMACO:LIVING 利用者の声



Sさん

団地暮らしでは自宅にこもりがちで寂しかったけれど、ここに来てお散歩(ノルデックウォーキング)仲間ができました。いい汗かいて気持ちいいし、楽しみを見つけることができました。みんなと出会えて本当によかったわ。



Tさん

「自力整体」の教室で毎週利用しています。大きな窓で開放感が味わえ、ブラインドを閉めると落ち着いてリラックスでき、教室のコンセプトにもピッタリです。生徒さん共々毎回心地よい時間を過ごしています。



Kさん

週末に息子を連れて利用しています。ご近所さんやスタッフとおしゃべりすることも多く、楽しい浜甲子園ライフを送れています。気が付くと年齢の違う子どもたちが一緒に遊んでるのもいいですね。



Sさん

生活にメリハリがついて、金土は早起きのリズムができました。何より3年前に引っ越してきたので知り合いがいなかったが、OSAMPO BASE前で実施している清掃活動に参加するようになり、挨拶できる顔見知りが増えましたね。



Aさん

デザインが好きでチラシや看板などDIYに興味がありPO活に参加しましたが、住民さんとのコミュニケーションや同じ志を持った仲間と作り上げることに喜びを感じました！



Uさん

自宅で作るには面倒な野菜の種類もボリュームもたっぷりのサラダや小麦の香りが立つ自家製パンも美味しい。午前中、子どもを幼稚園に送った後の僅かなお一人様タイムを満喫できる貴重なカフェ。



OSAMPO BASE

こだわりパンとフレッシュ野菜

ウォーキングに最適な浜甲子園にお散歩中の休憩場所を！の掛け声で始まったプロジェクト。店名の「OSAMPO BASE」は地域の皆さんの止まり木になれるようにと名付けられました。メニューはパンからドレッシングまで手づくりしています。すべて植物性のヴィーガン対応の体にやさしいお食事です。

OSAMPO BASE ができるまで

2017年 10月

もともと浜甲子園団地の中央に位置する商店街の跡地に新たなモールが建設され、その一角の事務所を使うことに…。

2018年 6月

有志が集まった武庫川女子大学のメンバーがイメージ計画から実際のDIYまで4ヶ月に渡って作り上げることに。このプロジェクトをPO活と名づける。

7月 8月

テーブルやベンチなどは、ご近所パパさんや子どもまでみんなで朝から晩までクタクタになりながら完成させました。

9月

開発したメニューを地域の皆さんに試食してもらいました！「量が多い」「お年寄りには硬い…」とことんみんなでディスカッションします。

OPEN! 10月

オープン日は青空マーケットイベント「まちなねピクニック」を同時開催。PO活の集大成としてご近所さんも一緒にお手伝いいただきました。



こんなイベントも！

ゆるゆる★

持ち寄りパーティー形式で、個人の好きなことをプレゼンしたり、ゆる〜く友達づくりができる大人の交流会

自家製パンや新鮮野菜のファームズサラダなど楽しめます！





新街区住民組織

HAMACO:LABO



このエリアに新街区住民が引っ越して来て1~2年が経過しました。
 日常の挨拶やイベントを通じて少しずつ住民同士の直接の交流が生まれつつあります。
 その中で、新街区住民が中心となった企画が生まれ、更なる関係性を育み、
 新しい人を受け入れる土壌が生まれています。

様々なHAMACO:LABO企画

パパ同士が
親しくなってくると
嬉しい



お花見大作戦

近所のお花見スポットで開催された、初の住民主催イベント。

自分が楽しいこと
やってただけだと、
みんなが喜んでくれる



鯉のぼりをつくろう

住民パパが「やってみよう」を企画。手作りの大きな鯉のぼりが泳ぐ。

子どもたちの
元気な声をたくさん聞けると
元気が出る



浜甲子園団地夏まつり

新街区住民がかき氷ブースを担当。みんなで汗を流し一体感に包まれる。

もっと近所さんに
友達がほしい



忘年会 男子会・女子会

男性だけの忘年会。別日で女性&子どもだけの忘年会を開催！

普段味わった
ことない達成感を
味わえた



まちピカ大作戦

浜甲団地公園（プールパル）の清掃を第2・4土曜日の朝に開催。

新街区住民組織
HAMACO:LABO
について

2018年6月に新街区のコミュニティ担当理事が世話役となりスタートしました。
 2019年度には、新しいマンション「ファインシティ西宮甲子園」の入居も開始
 予定です。緩やかな繋がりを育みながら、負担の少ない運営を目指していきます。

2018年度会計報告

貸借対照表

2019年3月31日現在（単位：円）

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	66,377,143	流動負債	348,765
現金及び預金	65,466,603	未払金	265,311
貯蔵品	33,250	未払法人税等	82,000
前払費用	83,290	預り金	1,454
未収入金	794,000		
固定資産	2,723,135	負債合計	348,765
有形固定資産	2,723,135	(純資産の部)	
建物付属設備	1,904,505	その他	68,751,513
機械装置	461,650		
工具器具備品	203,513		
一括償却資産	153,467		
投資その他の資産	0		
資産合計	69,100,278	負債・純資産合計	69,100,278

損益計算書(全体)

自2018年4月1日 至2019年3月31日（単位：円）

科目	金額
(経常損益の部)	
経常収益	
事業収益	
寄付金収入	12,615,088
住民会費収入	794,000
イベント収入	454,790
レンタルボックス	120,970
貸切利用	295,513
自動販売機手数料	27,922
OSAMPOBASE売上	1,283,160
財務収益	
受取利息	538
雑収入	26,325
	15,618,306
経常費用	
エリマネ運営委託費	13,633,920
予備費(印紙・公租公課)	54,912
情報発信費用等	775,862
アルバイト・一般管理費	2,744,432
イベント講座プログラム	305,836
AsMama委託費	1,968,000
コミュニティ菜園	109,852
一般社団法人運営費等	1,615,115
ランニング	1,533,851
賃料支払	600,000
施設設備(備品等)	1,058,728
減価償却費	276,531
立ち上げ準備費	76,473
	24,753,512
経常損失	△9,135,206
税引き前当期純損失	△9,135,206
法人税、住民税及び事業税	82,082
	82,082
当期純損失	△9,217,288